



たましろう

# 玉小っ子

玉村小学校 学校だより  
平成29年度 第29号  
平成29年11月13日発行

## 6年 修学旅行に行ってきました 7~8日



6年生が修学旅行で、7日(火)~8日(水)に、鎌倉、横浜八景島シーパラダイス、国会議事堂へ行ってきました。初日の鎌倉オリエンテーリングは、18班に別れた子ども達が、20度を超す暑い中でしたが、建長寺から、江ノ島のホテルまで、全員無事に行うことができました。途中外国の方との英会話に挑戦もバッチリ。ホテルでもしっかりと過ごすこともできました。夕食、朝食は、たまげる程よく食べていましたよ。



2日目は、朝からあいにくの雨模様でしたが、八景島に着くと小止みになっていて、イルカショーやアトラクションを楽しむことができました。午後には、東京へ移動して国会議事堂の見学です。テレビのニュース等で見ることしかなかった国会議事堂の中に実際に入って色々なところを見ることができました。何と廊下に敷いてある赤ジュウタンですが、1m単価で2万3千円、6500mの廊下に敷かれていると…いくらになるでしょうね。それ以外にも天皇陛下が入るお部屋も凄い一言。帰りのバスも、元気にレクをして戻りました。小学校生活最後の旅行は6年生達にとって素晴らしい経験となったはずです。残りの5ヶ月間、精一杯頑張ってくださいね。画像はホームページにもアップされていますのでご覧下さい。紙面では子どもの活動の様子の一部を紹介します。



## 1年 給食試食会+キンボール 7日



★この日は1年生の親子行事が行われました。まず、試食をかねて給食を親子で一緒に食べていただきました。児童にとっては普段とひと味違うおいしさがあつたのでは。また、保護者の方にとっては久しぶりの給食の味はきっと懐かしかったことと思います。



★続いては、体育館で「キンボール」という大きなボールを使ったレクリエーションを行いました。リレー形式で親子ペアでボールをころがしたり、4人組で輪に載せて運んだりして競争をしました。また、親子対抗のドッジボール形式でボールをころがして当てるゲームで楽しみました。体育館は児童の歓声と保護者の方の笑顔でいっぱいでした。(文責教頭)



★毎年、6年生が修学旅行に行っている間の定番となっている1年生の学年行事です。さて、このキンボールですが、まだまだマイナーなスポーツですが、チーム対戦型のゲームをする競技なのです。転がしリレーやドッジは入門のレクなんですよ。

## □■□■ 全校朝礼 校長の話 10日 □■□■

■11月です。文化や芸術の秋、運動の秋、みんなも頑張っていますね。

1つ目は、今週、校長先生は6年生と一緒に修学旅行に行ってきました。鎌倉という歴史のある町と一緒にオリエンテーリングをしてきました。6年生はとっても頑張りましたね。その時に校長先生が感心した事です。鎌倉の町は観光客でいっぱいでしたよ。でもね、町の中やお寺の中にゴミが落ちていないですね。さて、なぜでしょうか。ゴミを勝手に捨てる人がいないからですね。日本人だけでなく外国の人たちも、ちゃんと分かっているからですね。当たり前のことなんです。

では、教室や廊下、通路などに紙くずやゴミが落ちていませんか？落ちていたら…、そうですね、拾ってゴミ箱に捨てるよね。では、みんなの教室にはゴミが落ちていませんか？きれいな学校、教室で毎日生活することは気持ちの良いことです。みんなで協力して、きれいな玉小にしていきたいと思います。

さて、2つ目、これはしっかりと頭に入れておく大事なことです。皆さんが通っている通学路には、いろいろなものがあります。例えば、田んぼの用水路。そこに石や棒切れとか投げ入れるのはどうでしょうか。そう、駄目ですよ。やっ**てはいけない事**ですね。では、スーパーやコンビニなどのお店で、お金を払わずに品物を持って行っちゃうのは…。もちろん駄目ですよ。とっても悪いことです。この間ね、警察の人が来て、写真を見せてもらいました。防犯カメラに写っていた写真です。玉小の子ではありませんでしたが、顔が映っていて、誰だかすぐに分かってしまうのですね。通学路でのいたずらや勝手に商品を持っていくこと、絶対にしてはいけない事です。忘れないで下さい。

今日は、玉小を綺麗にしましょうと言う話と絶対にしてはいけない事の話をしました。

## 図工・美術教育研究会研修会で公開授業 10日



■群馬県では各教科等ごとに「教育研究会、小中部会」の組織がつけられています。今回の公開授業は、「群馬県造形美術教育研究会 秋期研修会 玉村大会」として、県内の図工美術教育に関係している

先生方の研修の機会で、県内各地が持ち回りで開催し、今年度が玉村町での開催となった研修会です。本校とともに、玉中(櫻井先生)、南中(鈴木先生)も美術の公開授業を行いました。本校では、2年3組の高桑先生が、段ボールを使っての造形遊び、5年2組の土田先生が、パソコンやタブレットを駆使して、コマ撮りアニメーションづくりの図画工作の授業

を公開。約30名の先生方が、県内各地から来校し授業を参観しました。その後は、文化センターに移動して、小学校中学校それぞれに協議・情報交換会に参加しました。子ども達もたくさん挨拶できましたね。



### こうちょうのひとりごと

■10日の図工美術の研修会、玉村で開催されるのは、何と25年ぶりくらいなんです。当時、玉中の山田展也先生が粘土の頭像づくりの授業を公開したことを覚えています。教わった方もいるのでは…。実は、自分も美術教員ですので、その授業を見に行っていたのです。玉中がまだ古い校舎で、授業場所も美術室ではなくて、わざわざ広いスペース(どこの場所だったかは覚えていませんが)で授業をしていました。熱血漢の先生でしたから、指導にも力が入ります。生徒達も真剣に頭像の芯作りに取り組む姿を覚えています。

今回、玉村開催になったことは、玉村の図工美術教育の活性化にもつながるところです。指導時数も減り時間をかけてじっくりと制作することが難しい環境の中で、どうすれば子ども達の素晴らしい表現活動ができるか…先生方も日々、工夫を重ねているところです。その成果が県内各地から来ていただいた先生方にきっと伝わってくれたことと思います。